

地域おこし協力隊活動日誌 ③

松田 佑太

私が札幌から芦別に来て2年。このわずかな歳月でも自分の人生の中では濃密な時間を過ごしたと感じています。

私の研修先では米作りを経験しました。これは思っていた以上に甘くない世界で、体を酷使するだけではなく、次の作業をするのに効率のよい段取りはどうすればいいかなど、頭も悩ませながら農作業をしていました。

よく農家の方から「百姓できたら何でもできる」と聞か



小学生の田植えの手伝いをしました

されました。「百姓」という言葉は原則として、放送や新聞、広報紙などでは使わないのですが、この言葉には「百の仕事に精通した人」という意味もあるそうで、「農作業」には、大工仕事や水道工事、機械の整備など多様な仕事があり、私もたくさん仕事を経験させてもらいました。

きつとこの先を生き抜くための糧になると感じています。

さて、私の7、8月の活動についてですが、地場産農産物の活用を探るため、地元食材を使ったメニューを開発し、イベントでの販売を目指します。

7月の健夏まつりでは、全て芦別産の食材を使ったかき氷を出すことにしました。その後も各種イベントで研究成果を発表できるように活動していきますので、皆様のご来店をお待ちしています！

図書館へ行こう



本を読もう

■休館日 / 7月1日・6日・13日・20日・27日

8月1日・3日・10日

芦別市立図書館 ☎22-2204 開館時間 / 9:30~18:00

新着図書ピックアップ

《小説、実用書など一般図書》

武道館(朝井リョウ)、ミツハの一族(乾ルカ)、夏の雷音(堂場瞬一)、太宰治の辞書(北村薫)、トットひとり(黒柳徹子)、豊臣大坂城(笠谷和比古) すべてがわかる認知症(朝日新聞出版)、頂点への道(錦織圭)

《児童書》

やさしさとおもいやり(宮西達也)、おはなしのは(森本千恵)、ぼくらの一日校長(宗田理)、命を救われた捨て犬夢之丞(今西乃子)

☆えほんおはなし会	7月3日・17日・8月7日(金)	午前11時~
☆絵本読み聞かせ会	7月11日・18日・8月8日(土)	午後2時~
☆こども映画会	7月25日(土)	午後2時~

・『ねむり姫』、『幸福の王子』ほか・紙芝居

☆『原爆の日』映画会	8月2日(日)	午後2時~2時47分
アニメーション『おかあさんの木』ほか。大川悦生原作。教科書にも載っている同名著書をアニメ化。子を思う親の愛を感動的に描き、戦争の悲劇、平和の尊さを訴えます。		

◇ 展 示 ◇	7月	・佐藤和実作品展(2階)=31日午後3時まで ・中川燿正(きしょう)木彫作品展(1階)=31日午後2時まで
	8月	・芦別市書道連盟小品展(2階)
	8月	・木でできた郷土玩具(1階)

おもひで映画館	
● 7月11日(土) 午後2時~3時9分	『藤山寛美 / 色気嘶お伊勢唄り』
1989年日本作品、舞台劇、カラー 出演 / 藤山寛美ほか	
● 7月23日(木) 午後2時~4時45分	『大脱走』
1963年アメリカ作品、カラー、字幕スーパー 監督/ジョン・スタージェス 出演/スティーブ・マックイーンほか	
● 8月5日(水) 午後2時~3時36分	『希望の乙女』
1958年日本作品、カラー 監督 / 佐々木康 出演 / 美空ひばり、高倉健ほか	

おすすめの1冊

『翔べ、MRJ』

杉本 要著 日刊工業新聞社

2015年、1960年代に開発された「YS-11」以来、約半世紀ぶりとなる国産旅客機「MRJ」が日本の空を舞う。MRJとはどんな飛行機なのか、その特徴を解説するとともに、開発に至るまでの経緯や製造・販売面などの取り組みを関係者の話を交えながら紹介。



7月の移動図書館車運行日程

日	曜日	運行地区	時間
8.22	水	中野記念病院 常磐多目的研修センター ラルズ芦別店 西芦別共同浴場 頼城消防分遣所	11:10~11:30 13:20~13:40 14:00~14:20 14:45~15:05 15:15~15:35
9.23	木	西山商店(野花南町) 上芦別生活館 芦別小学校 ケアハウスあしべつ	13:20~13:40 13:50~14:15 14:30~15:00 15:10~15:30
10.24	金	かざぐるま ジョイ芦別店 にしむら商店(上芦別町) フードD芦別本店	13:05~13:25 13:30~13:50 14:30~14:50 15:35~15:55
10.17		上芦別小学校	14:00~14:20 15:00~15:20